

498	一周忌の通知 ふうの文例
<p>謹啓 初夏の候皆様におかれましてはますますご清栄の段お喜び申し上げます。</p> <p>さて、来たる六月 日は、亡父 一周忌にあたります。</p> <p>つきましては、六月 日（ 曜日）午前十一時より、境市の 寺において、法要を営みたく存じますので、ご多用中誠に恐縮ですが、ご来臨のうえご焼香いただきますようご案内申し上げます。久方ぶりに皆様とお会いして、生前のお話など伺うことができずれば、故人もさぞ喜ぶと存じますので、なにとぞご高配をたまわりますようお願い申し上げます。</p> <p>なお、当日は心ばかりのお食事を用意させていただきましたので、お手数ですが同封のはがきにてご都合をお聞かせいただければ幸甚に存じます。</p> <p>とりあえず右ご案内まで申し上げます。</p> <p style="text-align: right;">頓首</p>	